

日本薬学会 第139年会 併催展示会

The 139th Annual Meeting of the Pharmaceutical Society of Japan

展示会ガイド

2019年
3月21日(木・祝)▶23日(土)

組織委員長 牧野 公子 先生 (東京理科大学・薬学部)

会場 幕張メッセ 展示ホール 8

住所 〒261-8550 千葉県美浜区中瀬 2-1

電話 043-296-0001(代)

薬科機器・医薬品・文献情報検索システム・書籍・展示
ワークショップ
新技術・新製品セミナー

出展社名

ご案内申し上げます。

nyk 日本薬科機器協会
JAPAN PHARMACEUTICAL EQUIPMENT & MACHINERY ASSOCIATION

展示開催時間

	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00	18:00
3/21(木・祝)			9:30	～	16:20	(予定)				
3/22(金)			9:30	～	16:00	(予定)				
3/23(土)			9:30	～	16:00	(予定)				

見どころ

日本薬学会第139年会併催展示会では、薬科機器・医薬品・文献情報検索システム・書籍などの展示のほか、新技術・新製品セミナー、ワークショップも開催しております。最新の製品をいち早く、見て・聞いて・触れる事ができますので、皆様のご参加をお待ちしております。

なお、セミナー・ワークショップの参加費は無料です。参加をご希望の方は、3/15(金)までに事前申し込みをしていただくか、当日に展示会場内セミナー会場の受付にてお申し込みください。

nyk 日本薬科機器協会
JAPAN PHARMACEUTICAL EQUIPMENT & MACHINERY ASSOCIATION

日本薬科機器協会ブースでは、皆様により多彩な情報を発信するために、当協会からご案内をしておりますので、ぜひ立寄ください。

ホームページより
最新情報を入手できます！

<http://www.nyk.gr.jp/>

〒150-0002 東京都渋谷区渋谷 2-12-15日本薬学会長井記念館 3F
TEL: 03-3407-8831 FAX: 03-3407-9557 E-mail: info@nyk.gr.jp



ホームページ
QRコード

開催スケジュール

3月21日(木・祝)

9:30	★ 9:30 展示開催
10:00	10:00～10:20 セミナー YS-01 (株)クロマニックテクノロジーズ
10:30	10:25～10:45 セミナー YS-02 (一財)化学物質評価研究機構
	10:30～11:10 ワークショップ YWS-01
	鹿児島大学大学院医歯学総合研究科 分子腫瘍学 古川龍彦 教授／(株)日本医化器械製作所
11:00	10:50～11:10 セミナー YS-03 (株)ワイエムシィ
11:30	11:15～11:35 セミナー YS-04 (株)クロマニックテクノロジーズ
12:00	
12:30	
13:00	
13:30	13:30～13:50 セミナー YS-05 (株)ダイセル
	13:30～14:10 ワークショップ YWS-02
	熊本大学医学部 前田浩 名誉教授／ (株)日本医化器械製作所
14:00	13:55～14:15 セミナー YS-06 ジーエルサイエンス(株)
14:30	14:20～14:40 セミナー YS-07 (株)クロマニックテクノロジーズ
15:00	14:45～15:05 セミナー YS-08 (株)ダイセル
15:30	15:10～15:30 セミナー YS-09 (株)ワイエムシィ
	15:35～15:55 セミナー YS-10 (株)ダイセル
16:00	16:00～16:20 セミナー YS-11 (株)ワイエムシィ
	★ 16:20 展示終了(予定)

3月22日(金)

9:30	★ 9:30 展示開催
10:00	10:00～10:20 セミナー YS-12 (株)ダイセル
10:30	10:25～10:45 セミナー YS-13 ジーエルサイエンス(株)
11:00	10:50～11:10 セミナー YS-14 (株)日立ハイテクノロジーズ/日立ハイテクサイエンス
11:30	11:15～11:35 セミナー YS-15 (一財)化学物質評価研究機構／(株)ChromaJean
12:00	
12:30	
13:00	
13:30	13:30～13:50 セミナー YS-16 ジーエルサイエンス(株)
14:00	13:55～14:15 セミナー YS-17 昭和電工(株)
14:30	14:20～14:40 セミナー YS-18 (株)バイオクロマト
15:00	14:45～15:05 セミナー YS-19 浜松トホニクス(株)
15:30	15:10～15:30 セミナー YS-20 SCIEIX
	15:35～15:55 セミナー YS-21 昭光サイエンス(株)／昭和電工(株)
	★ 16:00 展示終了(予定)
	3月23日(土)
9:30	★ 9:30 展示開催
16:00	★ 16:00 展示終了(予定)

新技術・新製品セミナー

3月21日(木・祝) 会場：展示会場内 新技術・新製品セミナー会場

テーマ	高速液体クロマトグラフ並びに周辺機器、及びその他の分析機器
YS-01	10:00～10:20 (株)クロマニックテクノロジーズ コアシェルも全多孔性もC18カラムの上手な使い分け コアシェルカラムの登場により、カラム選択の幅は広がり今まで以上にカラム選択に頭を悩ませる場面が増えているのではないのでしょうか。最終的な目的に応じてHPLCカラムを使い分けることができれば、選択の迷いは少なくなります。本セミナーではコアシェルカラムと全多孔性カラムのそれぞれの特徴を基礎から見直しそれぞれ整理し、その違いからくるメリット、デメリットの比較を通して解説します。
YS-02	10:25～10:45 (一財)化学物質評価研究機構 pH1.2まで使用可能なHPLCカラム：L-column3 逆相 HPLC において、アルカリ性溶離液の使用により、塩基性物質のピーク形状の改善や保持・感度の増加が期待できます。しかし、一般的なカラムはシリカを基材に用いているため、アルカリ性溶離液に侵食されて pH 範囲が大きく制限されます。そこで、我々はシリカベースで pH 1.2 まで使用可能な新規 C18 カラム：L-column3 を開発した。本セミナーでは、L-column3 の特長やアルカリ性溶離液での LC/UV や LC/MS を用いた分析例などについて紹介する。
YS-03	10:50～11:10 (株)ワイエムシィ ペプチド～抗体まで！HPLC分離モード選択と最新カラムの紹介 YMC ではバイオ医薬品の特性解析に有効な逆相・イオン交換・SEC・HIC の各モードの HPLC 用カラムを取り揃えています。本セミナーでは分離能、耐久性、再現性に優れた最新カラムの特長を活かした分析メソッド設定ノウハウや、各分離モードでの全長抗体ペプチド分析の比較、抗体アグリゲートやフラグメントの分離、抗体薬物複合体 (ADC) 分析や高分解能なペプチドピーキングなどを紹介します。
YS-04	11:15～11:35 (株)クロマニックテクノロジーズ 意外と知らないカラムの話～C18の分離を変えるシラノール～ 逆相カラムにおけるシラノール基は、塩基性化合物のテリングを引き起こす等良くないイメージが強い官能基です。しかし、このシラノール基を上手に活かすことが可能であれば特徴的な選択性を持つカラムを作ることが可能となります。本セミナーではテリングを引き起こすシラノール基のみを不活性化するエンドキャッピング技術を紹介すると共にそのエンドキャップ法を施した C18 カラムの特徴を一般的な C18 カラムと比較、解説します。
YS-05	13:30～13:50 (株)ダイセル ダイセルDCpak PTZのHILICモードでの便利な使い方 キラル分離でお馴染みのダイセルが、これまで培ったポリマー系分離剤の知見を活かし、独特の保持特性をもった HILIC カラムを開発しました。ここで使用される高親水性テトラゾールポリマーは、高い水分保持能を有しており、これに基づき各種親水性化合物に対して強い保持能力と選択性を発揮します。このユニークな特性を武器に、様々な分野で多数の親水性化合物の分析に新風をもたらす可能性を秘めたカラムです。逆相が保持が弱い、分離しない等、お困りの方に PTZ カラムの使い方を紹介します。
YS-06	13:55～14:15 ジーエルサイエンス(株) 高極性化合物のLC分析テクニックと最新PPFカラムのご紹介 HPLC の逆相分析で保持が難しい高極性化合物を分析するための手法をいくつかのケースにわたってご紹介します。また高極性塩基性化合物の分析時に優れた性能を発揮するベンツアルオロフェニルロビル基カラム InertSustain PFP を新しく発売したのでこちらも併せてご紹介します。
YS-07	14:20～14:40 (株)クロマニックテクノロジーズ C18とは違う分離を！2本目にするならどのカラム？ C18 カラムは様々な分離に使用されている汎用性の高いカラムです。しかし、C18 では異性体や極性物質などの分離が困難になる場合があります。そんなときに有用なのが C18 と異なった選択性を有しているカラムです。本セミナーでは C18 カラムとは異なる選択性を持つカラムの特徴を解説します。その中で、今までになかった新たな C18 と PFP の特徴を併せ持つ新たなカラムも紹介します。
YS-08	14:45～15:05 (株)ダイセル 超敏感！キラルカラムの異性体を見る目 株式会社ダイセルの多糖誘導体キラルカラムは、キラルクロマト分離 (HPLC、SFC) に広くご利用いただいておりますが、構造異性体など、分離の難しい化合物のキラル分離にも優れた能力を発揮します。ODS カラムとキラルカラムでは分離選択性の直交性が高く、モードの異なる並行分析で純度を確実にするための「副分析方法」としてもお勧めいたします。本セミナーでは、役に立つ分離例と併せて計算機化学に基づく分離機構をご紹介します。
YS-09	15:10～15:30 (株)ワイエムシィ 効率的なHPLC分取メソッド開発の基礎とノウハウをご紹介します！ 分取精製のメソッド開発に困っていませんか？分析のメソッド開発とは異なり、分取では生産性やコストを考慮したメソッド開発、スクールの選択が必要です。本セミナーでは、実例を交え、初心者にもわかりやすい分取のメソッド開発およびシステムレスなスケールアップの基礎とノウハウをご紹介します。また、効率的な分取を行うためのテクニックも紹介します。
YS-10	15:35～15:55 (株)ダイセル ダイセルDCpakカラムであんなこと・こんなことに挑戦しよう ダイセルでは他社にないユニークなポリマータイプのアキラルカラム (DAICEL DCpak の PBT、P4VP、PTZ) を上市しています。これらは既存の低分子セクター結合型固定相では見られないポリマーの特性に由来する高い保持能力・良好な分子形状認識能を有しており、中には移動相への酸、塩基を添加しない分析においても、対称性の高いピークを与えるものもございます。本セミナーでは様々なアプリケーションデータのご紹介、DCpak シリーズの効率的かつ効果的な使用方法をご紹介します。
YS-11	16:00～16:20 (株)ワイエムシィ 逆相およびイオン交換カラムによるオリゴ核酸のLC分離紹介 アンチセンス、siRNA、アプタマーなどの核酸医薬品は次世代の医薬品として非常に期待が高まっています。また、核酸医薬品の開発・製造においては、合成後の類似生成物の分離精製や分離分析が重要な課題となっています。本セミナーでは、核酸医薬品の薬効本体であるオリゴ核酸 (未修飾および修飾オリゴ核酸) について、逆相およびイオン交換の各分離モードにおける LC 分離条件の最適化法と精製例をご紹介します。

ひら芽き Pot リクエストシート

日本薬科機器協会では、会員各社やメーカー各社へ、より細かにユーザーの声を反映すべく、展示会場の協会ブースで「リクエストシート」の記入をお願いしています。みなさんにリクエストシートをより認知していただくために、ひら芽き Pot という投函箱を作成しました。リクエストシートに、ご要望・ご意見・アイデアなどを記入後、投函をお願いいたします。



リクエストシートに記入後、ひら芽きPotに投函してください。

3月22日(金) 会場：展示会場内 新技術・新製品セミナー会場

YS-12	10:00～10:20 (株)ダイセル Sub-2μmキラルカラムでの効率的メソッド開発の紹介 多数のユーザーが製品化を望んでいた Sub-2μm キラルカラムを上市しました。幅広いキラル化合物に対して高い認識能力をもつ多糖誘導体を粒子径 1.6 μm シリカゲルに固定化した耐溶剤型キラルカラムです。Sub-2μm カラムの有する超高分解度と高流速域でも段数低下がみられない特性が、キラルカラムにおいても発揮されています。ダイセル多糖系キラルカラム Sub-2μm、通称 U シリーズを用いた高効率なカラムスクリーニング方法の実例を交えてご紹介します。
YS-13	10:25～10:45 ジーエルサイエンス(株) ヒューマンエラー「0」を目指して 自動化のご提案 日々のルーチンワークである試料前処理は希釈やフィルトレーション、試薬添加などの単純作業がその大多数を占めます。単純作業であればあるほどミスが発生する確率は上がり、また 1 日の作業時間の多くを試料前処理に費やしています。本セミナーでは、この試料前処理作業を自動化するワークステーションについてご紹介させていただきます。
YS-14	10:50～11:10 (株)日立ハイテクノロジーズ/日立ハイテクサイエンス HPLC使いこなし術-スキルアップ支援～メソッド開発まで- ChromSowrd 社製 ChromSowrd を使用した独自の人工知能 (AI) によるメソッド開発支援の実例や、日立ハイテクサイエンス製 ChromAssist Data Station によるガイダンス機能を利用したスキルアップ方法などを紹介します。以下のことでお困りのお客様には特におすすめます。HPLC (UHPLC) の使いこなしに不安がある方、メソッド開発における業務効率化に興味がある方、分析ノウハウの継承に課題をお持ちの方など、皆様のご参加を心からお待ちしております。
YS-15	11:15～11:35 (一財)化学物質評価研究機構／(株)ChromaJean ヘビュユーザーが語るL-columnの能力の引き上げ方 「分析分取プロセスの自動化・高速化は、創薬研究生産性を向上させる」。分析分取プロセスは、創薬研究に必須であるが、これまでの組織も研究者の経験と頼ってきた。この手つかずの領域のイノベーションが、創薬にどれほどの威力をもたらすのか？ 2017 年、国内トップ製薬企業から独立した ChromaJean 社が、驚くべき成果を上げた。様々な仕掛けを施したロジックの断片について、L-column2 を用いた実例で紹介します。メソッド開発から分取までの自動化と高い精度の担保は、遂にこまて来た。
YS-16	13:30～13:50 ジーエルサイエンス(株) 低分子から高分子まで、HPLC分析のための適切な試料前処理 HPLC/LC/MS 分析を行う際に必要なるサンプルの前処理工程は、対象サンプルの物性や分子量、その他特性に応じた前処理方法を選択することが重要になります。本セミナーでは、その前処理方法の使い分けと、それぞれの方法で必要な製品などお役立ち情報を併せてご説明させていただきます。
YS-17	13:55～14:15 昭和電工(株) HPLC・LC/MSによる各種医薬品アプリケーション Shodex では多種多様な HPLC カラムを取り揃えています。シリカ系水相 SEC カラムはバイオ医薬品の凝集体分析に最適化され、業界トップレベルの分離性能を実現しています。ポリマー系逆相カラムはバイオ医薬品中の界面活性剤を前処理なしで迅速分析することを可能とします。ポリマー系 HILIC カラムは極性の高い低分子薬物や中分子薬物 (オリゴ核酸等) を誘導体化やイオンペグ添加なしで分析する手法を提供します。薬局方対応データも含めて豊富な分析例をご紹介します。
テーマ	薬学研究に使用される機器・システム・施設・機材 (実験動物用機器、環境調節装置、汎用研究機器等)
YS-18	14:20～14:40 (株)バイオクロマト 分画精製に適した迅速簡便な中容量固相抽出システム 生薬や培地などから活性成分を簡便に得たい、HPLC分取成分の説話を簡便に行いたい、そのようなニーズに応え、分画・精製から乾固までの一連の操作が行えるユニークな固相抽出システムをご紹介します。本システムは弊社特許技術である「吸引式ボルトックス濃縮」を活用し、アルコール含有試料からの回収率向上などのユニークな特徴も有しております。
YS-19	14:45～15:05 浜松トホニクス(株) テラヘルツ波分光分析装置による溶液媒介転移と発酵の評価 テラヘルツ波は分子間振動・結晶の格子振動などに敏感な周波数帯の電磁波で結晶性、水などの評価に適しています。弊社ではテラヘルツ波で液体・粉体を簡便に測定可能な減衰金反射専用の分光装置を取り扱いしており、液中における医薬品の特性評価が可能です。当日は、その特長を生かした用途として、難水溶性薬物の可溶性製剤技術で重要な服用後を想定した水中での溶液媒介転移モニタリングについて紹介します。加えて、医薬品の製造法の一つである発酵の評価についても紹介します。
テーマ	遺伝子・タンパク質の解析機器 (バイオインフォマティクスを含む)とその周辺機器
YS-20	15:10～15:30 SCIEIX インタクトタンパク質定量におけるHRMSの可能性 製薬業界において、質量分析計を用いた分析及び手法の開発は、開発段階から臨床研究において重要な要素となっています。インタクトタンパク質そのものについて、定性的な解析及び定量するための技術が日々開発されております。高分解能 LC-MS/MS は、スループット性および正確性が近年注目を集めております。本セミナーでは、高分解能 LC-MS/MS を用い、インタクトタンパク質の主要な修飾情報の検出及び正確な定量情報を取得した手法についてご紹介いたします。
YS-21	15:35～15:55 昭光サイエンス(株)／昭和電工(株) 光散乱法を用いたバイオ医薬品の物理化学的評価 光散乱法は、溶液中におけるタンパク質の分子量及び粒子径を測定する手法として、広く使われています。本セミナーでは、本手法を用いた凝集タンパク質や複合タンパク質の評価方法並びに、タンパク質 (抗体) 溶液の熱安定性、コロイド安定性、粘性など物理化学的性質の評価方法を基礎原理からわかりやすく、解説します。

次年度紹介コーナーの設置

次年度開催案内コーナーでは、学会の案内のほかにも次回開催地の京都の見どころを紹介しています。ぜひ、ご覧ください。

日本薬学会第140年会

会期 2020年
3月26日(木)～28日(土)

会場 国立京都国際会館(京都市)

組織委員長 中山 和久 先生
(京都大学 大学院薬学研究科長
京都大学薬学部長・教授)



画像提供：国立京都国際会館

ワークショップ

3月21日(木・祝) 会場：展示会場内 ワークショップ会場

YWS-01	10:30～11:10 「定量的3次元培養コロニーアッセイ」を用いた研究 提供されている軟寒天コロニーアッセイのキットは条件設定された材料がそろっており、手元に血清とプレートリーダーがあれば失敗なくアッセイができるものとなっています。本アッセイの初期のデータ、がん抑制遺伝子の研究の実験例をご紹介します、その有用性について示したいと思えます。
	鹿児島大学大学院医歯学総合研究科 分子腫瘍学 古川 龍彦 教授／ (株)日本医化器械製作所

YWS-02	13:30～14:10 癌治療の現状から将来の展望：高分子型制癌剤のEPR効果の展開 日本人の2人に1人は癌になる。一方、治療に関しては早期癌の手術以外は、一部の癌を除き薬物療法の実績は2009-2013年に承認の最先端の制癌剤44種のうち、最も重要であるQOLの改善に寄与したのは約10%しかなく、延命平均わずか2.7ヶ月である。それに対して、QOLの劣化は何倍にもなる。これらの原因は薬剤が癌部以外に広く分布し、また標的分子に多い変異が生じ、薬剤の標的にならないからである(1-4)。この点、高分子化学製剤はEPR効果により癌部に選択的に集積し、その結果、副作用は大幅に減少し、これらの問題の解決策となる。
	熊本大学医学部 前田 浩 名誉教授／(株)日本医化器械製作所



セミナー風景



展示会風景

今後の展示会・イベントスケジュール

- 2019年 8月24日(土)～25日(日)
日本病院薬剤師会関東ブロック第49回学術大会 付設薬科機器展示会
in 甲府記念日ホテル(旧:富士屋ホテル 甲府市)
- 2019年 10月13日(日)～14日(月・祝)
第52回日本薬剤師会学術大会 付設薬科機器展示会
in 海峡メッセ下関(下関市)
- 2019年 11月2日(土)～4日(月・休)
第29回日本医療薬学会年会 併催薬科機器展示会
in マリンメッセ福岡(福岡市)
- 2019年 11月9日(土)～10日(日)
第58回日本薬学会・日本薬剤師会・日本病院薬剤師会
中国四支都学術大会 付設薬科機器展示会
in サンポートホール高松(高松市)
- 2019年 11月10日(日)
日本病院薬剤師会東海ブロック・日本薬剤師会東海支部
合同学術大会2019 付設薬科機器展示会
in 名古屋市立大学(名古屋市)

新技術・新製品セミナー、ワークショップお申し込み方法

新製品・新技術セミナー、ワークショップに参加をご希望の方は、3/15(金)までにFAX・メールにて事前申し込みをしていただくか、当日に展示会場内セミナー会場の受付にてお申し込みください。

参加無料

お気軽にご参加ください！

※定員になり次第締切とさせていただきます。ご要望に添えない場合がございますのであらかじめご了承ください。当日はお早めに会場へお越しください。

下記URLにプログラムを掲載しております。

新技術・新製品セミナー
URL: <http://www.nyk.gr.jp/info/139semi.pdf>
ワークショップ
URL: <http://www.nyk.gr.jp/info/139work.pdf>

会場案内図（幕張メッセ 展示ホール8）

<p>29 メルック (株) Merck Ltd. Japan</p> <p>【出展製品】 KiNalysis™ ハイスクリーンテストスクリーニングキット、 Neychem™ 2D 蛍光顕微鏡試薬カATALOG、 シグマラドリッチ 7 酵素化試薬製品ガイド、 医薬品分析研究製品ガイド、HPLC 総合カタログ</p> <p>TEL: 513-8927 東京都目黒区下目黒1-8-1 アルコタワー5F TEL : 03-6756-8245 URL : www.merckmillipore.jp</p>	<p>30 バイオタージー・ジャパン (株) Biotage Japan, Ltd.</p> <p>【出展製品】 最新超高速フラッシュ自動製システム Biotage® Select 薬系収付高速パレル系装置 TurboVap LV</p> <p>TEL 136-0071 東京都港区芝区亀戸1-14-4 第二萬富ビル 6F TEL : 03-5627-3123 FAX : 03-5627-3121 URL : http://www.biotage.co.jp</p>
<p>31 (株)パーキンエルマー・ジャパン PerkinElmer Japan Co., Ltd.</p> <p>【出展製品】 Nivo</p> <p>TEL : 03-3866-2647 FAX : 03-3866-2652 URL : http://www.perkinelmer.co.jp/</p>	<p>32 山善 (株) Yamanzen Corporation</p> <p>【出展製品】 SmartFlash FlashMS, SmartFlash Wprep 2XY, HighPerformance Flash Column</p> <p>TEL 532-0011 大阪府大阪市淀川区西中島5-14-22 TEL : 06-6304-5839 FAX : 06-6304-3681 URL : http://www.yamanzen.co.jp</p>
<p>33 富山産業 (株) TOMIYAMA SANGYO CO., LTD.</p> <p>【出展製品】 吐出試験器 NTR-6600AST, オートランパサ SAS- 6000a, フィルタステーション FST-6000, 試験液加熱脱気装置 HJDR-250</p> <p>TEL 559-0034 大阪府大阪市住之江区南港北一丁目19-31 TEL : 06-6625-8544 FAX : 06-6625-8548 URL : http://www.tomyamas.co.jp</p>	<p>34 (株)島津製作所 Shimadzu Corporation</p> <p>【出展製品】 高速液体クロマトグラフ、 超臨界流体クロマトグラフ、 質量分析装置 (GCMS、LCMS、MALDI)、 免疫測定分析キット、受託</p> <p>TEL 604-8511 京都府京都市中京区西ノ京桑原町1 TEL : 075-823-1468 URL : https://www.an.shimadzu.co.jp/</p>
<p>35 五稜化薬 (株) GORYO CHEMICAL, Inc.</p> <p>【出展製品】 酸化ストレス検出プローブ(チラン)、 がん研究関連発光プローブ(チラン)、 老化細胞スクリーニング例(チラン)、 新製品(鉄イオン検出プローブ)情報(チラン)、 総合カタログ</p> <p>TEL 060-0008 北海道札幌市中央区北8条西 19丁目35番地100 エアリービル5F TEL : 03-6240-4045 FAX : 011-351-1822 URL : https://goryochem.com/</p>	<p>37 (株)エリカ オプティカル ERICA OPTICAL CO.</p> <p>【出展製品】 保護メガネ アイケアグラス</p> <p>TEL 910-0313 福岡県板井市九間町内15-9-1 TEL : 0776-66-9809 FAX : 0776-66-4568 URL : http://www.ericapop.com/</p>
<p>38 (株)ダイセル DAICEL CORPORATION</p> <p>【出展製品】 光学異性体分離用カラム CHIRALCEL/CHIRALPAK、 ボトムナートHCカラム/HPLC用カラム DAICEL DCPsks、 各種イオン交換樹脂、各種イオン交換膜、高純度キラル試薬、 不斉還元酵素 Chiralcrack、OH</p> <p>TEL 108-8230 東京都港区港南2-18-1 JR品川イーストビル TEL : 03-6711-8225 FAX : 03-6711-8228 URL : http://www.daicelchiral.com/</p>	<p>39 (株)トシヨ TOSHO INC.</p> <p>【出展製品】 錠剤崩壊分解能、注射薬混注検査システム、 錠剤崩壊試験システム、計数測定支援システム、 注射薬最終検査支援システム</p> <p>TEL 144-0033 東京都大田区東椋谷3-8-8 TEL : 03-3745-1331 URL : http://www.tosho.co/</p>
<p>40 (株)大日本精機 DAINIPPON SEIKI CO.,LTD.</p> <p>【出展製品】 ペットセル自動洗浄淨出試験器</p> <p>TEL 617-0833 京都府長岡京市神足郡8番地 TEL : 075-951-1112 FAX : 075-952-8778 URL : http://www.dsnsai.co.jp</p>	<p>41 GVS JAPAN (株) GVS JAPAN I.K.K.</p> <p>【出展製品】 シリシスフィルターバリア SEPARA(セーラ)、 シリシスフィルター ABLOU(アブル)、 ポルトランドフィルター ZAPCAP(ザップキャップ)、 ドロックエッジメンブレ、トラスファーマンブレ</p> <p>TEL 160-0023 東京都新宿区西新宿7-10-12 KKDビル4階 TEL : 03-5937-1447 FAX : 03-5937-1448 URL : http://www.gvsv.com</p>

42 文部科学省ナノテクノロジープラットフォーム
Nanotechnology Platform Japan

【出版製品】 パンフレット、成果事例

〒305-0047 茨城県つくば市千代1-2-1 国立研究開発法人物質・材料研究機構
TEL : 028-859-2777 FAX : 028-859-2922
URL : <https://www.nanonet.go.jp/>

43 野崎徳洲会病院附属研究所
Research Institute, Nozaki Tokushukai Hospital

【出版製品】 研究所の紹介

〒574-0072 大阪府大阪市谷川2-10-50
TEL : 072-874-1641 ex.2701
URL : <https://nozaki.tokushukai.or.jp/rirt/>

44 神戸市・神戸医療産業都市推進機構
Kobe City / Foundation for Biomedical Research and Innovation at Kobe

【出版製品】 創業アプリケーション「K」
(ブースにてデモンストレーションを実施)

〒650-0047 兵庫県神戸市中央区南港町6丁目3-5
神戸医療イノベーションセンター(KCM)2階213
TEL : 078-569-5931 FAX : 078-569-5942
URL : <https://www.fbr-i-kobe.org/cluster/insilico/>

45 昭和電工 K.K.
Showa Denko K.K.

【出版製品】 HPLC用各種カラム (ShodeX)、各種HPLC用抽出剤、
GPCシステム (RI-501、CD-200、Prominence504)、
多相流脱脂装置 (DAWN/シリーズ)、分液槽装置 (PuriStar/シリーズ)、
中圧分取装置用カートリッジカラム (PuriPack-EX、PuriStarGel)、
安定同位体試薬、元素分析用計測品

〒105-8432 東京都港区芝公園2-4-1 昭光サイエンス(株)東日本営業部
TEL : 03-3459-5104 FAX : 03-3459-5081
URL : <http://www.shodex.com/>

46 (株) ファイムエイ
YMC CO., LTD.

【出版製品】 液体クロマトグラフィー用カラム、
リソリカル分取クロマトグラフィシステム、
連続クロマトグラフィシステム、受託精製案

〒600-8106 京都府京都市下京区五条通烏丸西入
醍醐町284番地 YMC 烏丸五条ビル4階
TEL : 075-342-4503 FAX : 075-342-4530
URL : <http://www.ymc.co.jp>

47 (株) 資生堂
SHISEIDO CO.,LTD

【出版製品】 触動作センサー HaLog

〒105-8310 東京都港区東新橋1-6-2
E-mail : yuko.kimura@to.shiseido.co.jp

48 (株) 日本医化器械製作所
Nippon Medical & Chemical Instruments Co., Ltd.

【出版製品】 ファーマシアアイソレーター、
光安定性試験装置、高流量人工気象器、
抗がん剤関連消耗品、薬剤スクリーニング用試薬

〒543-0014 大阪府大阪市天王寺区玉造元町3-9 八光ビル7F
TEL : 06-6765-0223 FAX : 06-6765-0236
URL : <http://www.nihonika.co.jp/>

49 (独) 医薬品医療機器総合機構
Pharmaceuticals and Medical Devices Agency (PMDA)

出展製品 PMDA 最新パンフレット等

〒100-0013 東京都千代田区霞が関3-3-2 新霞が関ビル
TEL : 03-3561-5000 FAX : 03-3506-9461
URL : <http://www.pmda.go.jp/>

50 (株) ネモト・サイエンス
Nemoto Science Co., Ltd.

出展製品 受託試験のご案内 (パンフレット)

〒300-2521 茨城県常総市大生野町6136番4
TEL : 0297-240781 FAX : 0297-24-1047
URL : <http://www.nemotoscience.co.jp>

51 サンスター (株)
sunstar

出展製品 トクホの野菜飲料 サラナ

〒567-0032 大阪府茨木市西新町5-1 京都銀行茨木ビル4階
TEL : 080-2465-1428 FAX : 072-631-4734
URL : <http://www.sunstar.com>

52 アクセサ (株)
ACSEINE

出展製品 低刺激性のスキング、日やけ止め、染毛剤

TEL : 06-6376-5576 FAX : 06-6376-5623

53 ヤマサ醤油 (株)
YAMASA CORPORATION

出展製品 各種外食用衛生医薬品リフレット、各種検査用試薬リフレット

TEL : 03-3668-8558 FAX : 03-3668-8407
URL : <https://business.yamasa.com/>

54 JFE-TECH・NO RESEARCH Corporation

出展製品 【受託試験】 解析・不純物分析、計量・シミュレーション、品質評価

〒100-0004 東京都千代田区大手町2丁目1番1号 JFE商事2F
TEL : 0120-643-777 FAX : 03-3510-3799
URL : <https://www.jfe-tech.co.jp>

ここから先はポスター会場

57 (株) モルシス	(株) 大日本 精機 40	(株) V I P グローバル 27	(株) タカゾノ 26
56 (一社) 化学 情報協会	GV5 ジャパン (株) 41	日本分析 工業 (株) 28	富士フイルム 和光純薬 (株) 25
55 生命科学連携 推進協議会	文科省 ナノテクノロジー プラットフォーム 42	メルク (株) 29	バイオタージ ジャパン (株) 30
	野崎徳洲会病院 附属研究所 43	(株) トーショー 39	(株) ビジコム 24
	神戸市／神戸医療 産業都市推進機構 44	(株) ダイセル 38	浜松 ホトニクス (株) 23
	昭和電工 (株) 45	(株) パーキン エルマー・ジャパン 31	栗田科学 (株) 22

54 JFEテクノ/ リサーチ (株)	(株) ワイエムシ 46	(株) エリカ オプチカル 37	(株) 日立 ハイテクノロジー 32
53 ヤマサ醤油 (株)	(株) 資生堂 47	BioJapan/ 再生医療 JAPAN 2019 36	山善 (株) 21
52 アクセース (株)	51 パンスター (株)	50 (株) ネモト・サイエンス	49 (独) 医薬品医療機器 総合機構

書 籍

69 (株) 東京化学同人 TOKYO KAGAKU DOZIN CO., LTD TEL: 03-3946-5311 FAX: 03-3946-5317 URL: http://www.tkd-pbl.com/	70 (株) テクノミック TECHNOMICS, INC. TEL: 03-3538-2531 FAX: 03-3538-2537 URL: http://www.technomics.co.jp
71 (株) クマノミ出版 Kumanomi Publisher Inc. 〒617-0837 京都府岡岡京市久員2-7-29-109 TEL: 075-950-1005 FAX: 075-950-1008 URL: http://www.kumanomi.co.jp	72 (一社) 日本試験協会 Japan Reagent Association 〒103-0023 東京都中央区日本橋本町3-4-18 昭和薬資ビル3階 TEL: 03-3241-2057 FAX: 03-3231-4585 URL: http://www.j-shiyaku.or.jp
73 (株) ニホン・ミック NIHON-MIC 〒530-0045 大阪府大阪市北区天神西町6-7 ファインアートビル TEL: 06-6365-1560 FAX: 06-6365-9518 URL: http://www.nihon-mic.co.jp/	74 (株) エLEMENT HRC ElementHRC CO.,Ltd. 〒143-0023 東京都大田区山正2-5番10号 大森野証証券ビル4F TEL: 03-6809-9920 FAX: 03-6809-9923 URL: https://www.iroyo-tenshoku.com
75 (株) 科学新聞社 The Science News Ltd. 〒105-0013 東京都港区浜松町1-2-13 TEL: 03-3434-3741 FAX: 03-3434-3745 URL: https://sci-news.co.jp/	76 (株) 化学同人 Kagaku-doJinPublishing Company, INC 〒600-8074 京都府京都市下京区仏光寺通橋南町西丸東前町408番地 TEL: 075-352-3373 FAX: 075-351-8301 URL: https://www.kagakudojin.co.jp
77 シュプリンガー・ネイチャー Springer Nature 〒105-6005 東京都港区虎ノ門4-3-1 城山トラストタワー5F TEL: 03-4533-8091 (代) FAX: 03-4533-8081 URL: https://www.springernature.com/jp	78 (株) 羊土社 YODOSHA 〒101-0052 東京都千代田区神田小川町2-5-1 TEL: 03-5282-1211 FAX: 03-5282-1212 URL: http://www.yodosha.co.jp/
79 (株) 廣川書店 Hirokawa Publishing Company 〒113-0033 東京都文京区本郷3-27-14 TEL: 03-3815-3651 FAX: 03-3815-3650 URL: http://www.hirokawa-shoten.co.jp/	80 (株) 南山堂 NANZANDO CORPORATION 〒113-0034 東京都文京区湯島4-1-11 TEL: 03-5689-7855 FAX: 03-5689-7857 URL: http://www.nanzando.com/
81 (株) 志学書店 SHIGAKUSHOTEN CO., LTD 〒260-0856 千葉県千葉市中央区京浜2-5-15 徳実町SSビル TEL: 043-224-7111 FAX: 043-222-8600 URL: http://shigakushoten.co.jp	81 (株) 薬事日報社 Yakujii Nippo.LTD. 〒101-8648 東京都千代田区神田和泉町1番地 TEL: 03-3862-2141 FAX: 03-3866-8495 URL: https://www.yakujii.co.jp
82 (株) 南江堂 Nankodo Co., Ltd. 〒113-8410 東京都文京区本郷3丁目42番6号 TEL: 03-3811-7140 FAX: 03-3811-7265 URL: http://www.nankodo.co.jp	83 (株) 廣川鉄男事務所 Hirokawa Tetsuo Publishing INC. 〒113-0032 東京都文京区弥生2-2-3 TEL: 03-5615-8705 FAX: 03-5615-8706 URL: http://hirokawa-tp.co.jp/
84 (株) じほう Jho, Inc. 〒101-8421 東京都千代田区神田美空1-5-15 徳実町SSビル TEL: 03-3233-6331 FAX: 0120-657-769 URL: https://www.jho.co.jp	85 カクサス・コミュニケーションズ (株) Cactus Communications K.K 〒101-0061 東京都千代田区神田三崎町2-4-1 TUG-Iビル 4F TEL: 03-6261-2290 FAX: 03-4496-4557 URL: https://www.editage.jp/
86 日本出版貿易 (株) Japan Publications Trading Co., Ltd. 〒101-0064 東京都千代田区神田猿樂町1-2-1 TEL: 03-3292-3753 FAX: 03-3292-0410 URL: http://www.jpitco.co.jp	87 Bioedit 医学生命科学英文校正サービス Bioedit Life Science English Editing Service 〒160-0002 東京都新宿区新宿2-15-1 桃喰ビル302 SDIバイオシステム株式会社 TEL: 03-5361-8119 FAX: 03-5361-8129 URL: http://www.bioedit.jp/
88 ベンサム・サイエンス・パブリッシャーズ Benthams Science Publishers 〒270-1505 千葉県印旛郡栄町竜角寺3-16-14 TEL: 080-3534-1654 FAX: 0476-95-0897 URL: http://www.benthamsfiance.com	89 ワiley・ジャパン (株) Wiley Japan K.K. 〒112-0002 東京都文京区小石川11-28-1 小石川桜ビル4階 TEL: 03-3830-1232 FAX: 03-5689-7276 URL: www.wiley.com

ヤマト 10 9 東京理化器械(株)

ロシア 11 8 日本コントロールシステム(株)

ス(株) 12 7 中村科学器械工業(株)

metas 13 6 SCIEX

an(株) 14 5 東ソー(株)

バイド 15

コマト

ニック 16 4 ハリオサイエンス(株)

ソース 17

学物資 18 3 東京化成工業(株)

記機構 19 2 DIC(株)

1 ジーエルサイエンス(株)

ワーク ショップ 受付

ワークショップ会場

YWS-01~02

薬科機器協会 事務局

ドリンク サービス

日本薬科機器協会 紹介コーナー

次年度紹介コーナー

会場レイアウトが変更になる場合がございます。詳しくは当日の会場案内図をご覧ください。

[illegible]

- ◆東京都心・羽田空港から約40分。
- ◆湾岸習志野I.C.（東関東自動車道）、または幕張I.C.（京葉道路）から約5分。
- ◆成田空港から約30分。
- ◆湾岸千葉I.C.（東関東自動車道）から約5分。

- ◆JR京葉線・海浜幕張駅(東京駅から約30分、蘇我駅から約12分)から徒歩約5分。
- ◆JR総武線・京成線・幕張本郷駅(秋葉原駅から約40分)から「幕張メッセ中央」行きバスで、約17分

JAPAN PHARMACEUTICAL EQUIPMENT & MACHINERY ASSOCIATION
〒150-0002 東京都渋谷区渋谷 2-12-15 日本薬学会会長記念館 3F
TEL: 03-3407-8831 FAX: 03-3407-9557 E-mail: info@nyk.gr.jp
<http://www.nyk.gr.jp/>

